

せいりょう

VOL.61

2019.春



職員総会



理事長・院長
成尾 政一郎

2019年4月6日(土)、熊本ホテルキャッスルにて2019年度職員総会を開催いたしました。

昨年度は診療体制を強化し、積極的な組織づくりを行ってきました。それに続き、今年は「質」にこだわります。「医療の質」「経営の質」「教育の質」を高めることで「病院の質」の向上を最大の目標としています。「経営の

改善に向け具体的に考える組織作り、地域包括ケアシステムにおける当院の役割、また職員が快適に働けるための職場環境を整え、長く勤務していただけるような職場づくり、満足度調査での職員の声に対する改善案に対してもしっかりと検討、また更にレベルの高い整形外科専門病院を目指していきたい。」という理事長の所信表明から今後の病院の方向性を職員が再認識致しました。

西村事務長から「患者さんへの丁寧な対応による病院のファンづくり、医療スタッフの確保及び人材不足へ対応するた

めに職員が複数業務に携わることのできる体制作り、地域包括ケアシステムにおける連携の強化及び効率化を行うためのくまもとメディカルネットワークの構築、急性期病院等からの受け入れに対する速やかな対応、医療の質の向上、退院調整後方支援の強化、働き方改革による職場環境の整備、患者さんの入院環境の整備、地域住民に対する健康教室・相談の開催、地域連携懇談会の活用、マーケティングの必要性、職員自らが考えて動くことのできる組織づくり」など具体的な内容を提示致しました。

また今年度より、目標の達成に向け病院の舵取り役の「診療支援部」を新設しました。「患者さんと医療従事者との間を埋める、橋渡しをする」を目的に、組織横断的に業務を連携・強化「質」が高まるための組織編成を行います。

(次ページへ)



理 念

私たちは患者様の立場に立った医療を提供します。

基本方針

- 脊椎外科・関節外科を主体とした整形外科専門病院として信頼できる医療を提供します。
- 地域社会に開かれた病院をめざします。
- 患者様の権利を尊重した医療をめざします。
- 誠実さと思いやりの心を持った診療をします。
- 専門知識、技術の研鑽と共に人格の形成に努めます。

CONTENTS

職員総会

- 事務長会副会長就任
- 学会発表
- 学会・研究発表
- 2018年度院内研究発表
- 新入職員紹介
- 健康になるお教室
- オレンジドクター・オレンジナース
- コグニサイズ
- 連携病院の紹介(くわみず病院さん)
- 栄養科
- 外来診療医一覧表

その役割と具体例、プランニングなど豊田診療支援部長から中長期のイメージについて説明がありました。辻口看護部長からは昨年の学会発表や研修への参加、資格取得について報告がありました。

また、一昨年立ち上げたクレド委員から、目標に対する活動実績報告と今年度の目標と具体的な活動内容を「患者様に向けて」「地域住民に向けて」「職員に向けて」の各カテゴリーから発表しました。パネルディスカッション形式により、会場内の職員から多くの貴重な意見を頂き、活力になると共に活動するスタッフの今後の参考となりました。



MVP等受賞の職員



MVP受賞 二病棟 野坂幸子

総会後の懇親会では、昨年度に続き職員 MVP の発表が行われました。今年度は看護部より野坂幸子さんが選ばれました。日頃の業務や後輩教育・指導だけでなく、美力アップサークルを立ち上げ、職員のリフレッシュの場を作るなど、多く病院に貢献された事などで職員から推薦を受けました。

今回も多くの当院職員、委託のスタッフの方々が参加し、病院のチーム力を高める良い機会となりました。今年度も職員一同、広く皆様のお役に立てるよう精進して参ります。

クレド委員会

私たちは「地域に愛される為、地域を愛する病院になる」をテーマとし、活動しています。主な内容としては健康教室の開催や、地域のお祭りに参加する事などで、日頃の診療以外のフィールドで地域にどれだけ貢献できるか？を日々考えています。健康教室で地域の皆さまの健康寿命の延伸に貢献し、お祭りなどでも地域に積極的に出向き、地域を心から愛する病院でありたいと考えておりますので、今後の活動にどうぞご期待ください!!

地域住民に向けて 澤村
(理学療法士)

クレド委員会の患者様担当をしており多職種同士の6名で活動しています。業務を行いながら6人がなかなか集まることができないときもありましたが、H30年度は地域連携の充実・患者様の意見から名札の検討と意見箱にまでいかない小さなご意見等を拾い対応することができました。

新年度は患者様満足度120%にしよう！当院でのプラスアルファを考えていこう！を目標に活動していきます。

患者様に向けて 柴田
(外来看護師)

総会でクレド活動の報告を行いました。発表を通して、自部署だけでなく、病院全体に目を向けることの大切さを体感しました。実績は、①職員満足度アンケート調査②職員 MVP 集計③懇親会運営④卓球大会開催が挙げられます。これからも教育やレクリエーションなど職員のモチベーションUPの工夫を1つ1つ形にしていきます。また他の2つの部門に対しても今後もどのような取り組みをされているのか、報告をうかがえることを楽しみにしております。

職員に向けて 中野
(管理栄養士)

熊本県医療法人協会 事務長会 副会長に就任!

2019年3月7日(木)の熊本県医療法人協会事務長会(県内会員75病院)定例会において役員改選が行われ、当院西村俊也事務長が副会長に就任致しました。



この度、事務長会執行部のご推薦、事務長会会員の皆様のご承認により、熊本県医療法人協会事務長会副会長を務めることになりました。経験豊富な先輩事務長がおられるなかで、経験も浅く未熟な私が副会長という重責を担うということ、大変身の引き締まる思いでございます。

微力ではありますが、事務長会の皆様方と力を合わせて、事務長会及び医療界の発展の為に努力して参る所存でございます。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

西村俊也



学会発表

著者	掲載誌		表題
野上俊光 田中佳代 永田貴文	臨床麻酔	2018年1月 42巻:23-27頁	低侵襲脊椎内視鏡下手術の増加は抗菌薬の使用量を減らし手術部位感染症も減らすか？ 一脊椎手術が過半数を占める整形外科単科病院での検討
野上俊光	日臨整会報 (JCOA会報)	2018年9月 第22号:92-96頁	熊本地震から学ぶ 一事業継続計画の視点を入れて

発表	日程	学会名	演題
野上俊光	2018年2月11日	日本臨床整形外科学会 (JCOA)	パネルディスカッション「災害への医療対応」にてパネリスト
野上俊光 田中佳代	2018年11月30日～ 12月1日	日本麻酔・集中治療テクノロジー学会	手術室でも使える翻訳アプリの比較検討

2018 年を振り返って

医局：麻酔科部長 野上俊光

当院でも手術を受ける外国人患者が増加してきました。患者さんは日本語ではコミュニケーションできないことがあり、家族や専門の翻訳者が同行して受診される事例が増えています。外来での受診や手術の説明・同意などは、翻訳できる家族が同席したり、近親者や友人などの助けがあり、なんとか説明と同意が可能で、入院後も手術までは翻訳者の仲介が可能で、今までも何とか患者を受け入れ対応してきました。先日、中国語しか話せない患者が手術を受けることになり、対応に苦慮しました。手術室に入ってもらい麻酔を掛けるまでは、日本語を翻訳可能な家族に同室してもらい、麻酔をかけ手術を行ってもらいました。状況を理解しにくい小児麻酔なども家族に同室してもらうことが多く、似たような対応がヒントになっています。ところが麻酔から醒めてくるときには問題がでてきます。小児なら、手術が終了してしまえば、手術を受ける前の不安や恐怖は終わっているし、日本語での対応が可能です。日本語を理解できない外国人患者では、手術時間の変動や感染対策の面から翻訳できる家族を手術室に確保することは難しくなります。麻酔からの覚醒時には、まだ人工呼吸の管を気管内に残していることが多く、患者さんは声をだせません。人工呼吸の管が気管に残っていると、誤嚥しない面では安全ですが、咳反射が起ってきたり、嫌がってせん妄状態になったりします。患者さんに対して適切に声掛けをし、覚せいレベル、呼吸の状態などを見極めながら人工呼吸の管を抜くタイミングを判断します。そこでスマホの翻訳アプリを利用することにしました。

翻訳アプリの進歩は著しく、スマートフォンを利用すると、音声認識や音声出力も実装され、実用レベルになってきて

います。ただし手術室内で利用するには、電波を発信するスマホなどの機械が医用電気機器に与える影響を考慮しなければなりません。

総務省は2014年から規制を緩和しています。それまでは800mWと出力の大きい第2世代の携帯端末が残っていたのですが、2014年からは第3世代以降の携帯端末のみとなり、送信電力が250mW以下と1/3以下になったためです。

総務省は規制を見直し、電波障害を与えない、障害を受けないという「電磁両立性：EMC (Electro-Magnetic Compatibility)」の視点から、機器の間の距離「離隔距離」は3cm以上とれば安全だったとしながらも、国際基準では15cm以上の離隔距離を推奨しているため、日本でも15cm以上を推奨し、さらにJIS規格では1mを取っているため、1m以上が安全である、と記載しています。

手術室内では生命に影響を与える機器が多く使用されているため、電波を発信しないオフライン（機内モード）での使用を前提とし、スマホの翻訳アプリの動作を比較検討しました。近年は電磁両立性の面での安全性が向上しているため、オンラインでの利用についても検討を加えました。結果：Microsoft 翻訳や Google 翻訳などが便利でした。

医療機関では、

- (1) 医用電気機器への離隔距離を考慮するだけでなく、
- (2) マナーの観点も考慮して使用制限を設ける。
- (3) 個人情報・医療情報の保護から、録音やカメラ機能は原則として控える。
- (4) EMC 管理体制の充実を行う。

などが推奨されています。今回の結果をお知らせすると共に、スマホの利用や使用制限に対して、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



学会・研究発表



慢性期看護学会 ～静岡～ (2018.9.27～28)

- フォルテオ治療を受ける患者の思いと外来看護師の役割

中元 倫子

全日本病院学会 ～東京～ (2018.10.6～7)

- 退院支援シートからみた退院支援の現状と課題
- 看護師の退院支援に関する知識・意識の変化について

高瀬 悦子

岩村 菜美

九州地区 日本手術看護学会 (2018.9.29)

- 視聴覚的教材を用いた術前訪問の効果

山崎 渚

日本医療マネジメント学会 第21回 熊本支部学術集会 (2019.3.16 くまもと県民交流館パレア)

- 当院のレントゲン依頼オーダーに対する
診療放射線技師による疑義照会の現状 田中 久博
- 制度の変遷や病院経営の観点におけるターゲティング策の一例
～患者様・生活者の健康支援とマンパワーをかけない連携～ 和田 翔一
- 退院支援シートからみた退院支援の現状と課題 高瀬 悦子
- 看護師の退院支援への知識・意識の変化について 岩村 菜美



2018年度 院内研究発表

2019年3月30日(土)

当院にて開催した「第66回院内研究発表」にて7演題の発表がありました。どの部署も1年間コツコツと準備された成果が発揮され、「さすが66回目!」と成長を感じられるものでした。

昨年は院内研究発表をもとに学会発表へチャレンジしたスタッフもいました。今年も期待できそうです!



- 足関節背屈での下腿三頭筋内外側頭の伸張性の差
リハビリテーション科 高木 祥吾

- MRI検査におけるLCSの下肢伸展・屈曲による狭窄の変化
放射線科 長田 武虎

- 神経根ブロックパンフレットでの不安軽減とその有効性
外来 倉本 弘子

- A病院における女性看護師の職務満足度
1病棟 盛田 育代

- 手指衛生の実態

院内感染対策室 田中 房子

- 整形外科地域包括ケア病棟における転倒転落患者の傾向と今後の課題
2病棟 宮野 智美

- SKYSEA Client Viewの活用
～蓄積データの分析とリアルタイムデータの活用～
事務室 和田 翔一



2019年4月1日 入職式

今年も新しい仲間が加わりました。職員一同、活躍を期待しています。

新入職員紹介

新入職員です。宜しくお願いします。

①所属 ②趣味・特技 ③ご挨拶

New Face

みちした れん
道下 廉

- ①放射線科
- ②動画鑑賞
- ③右も左も分からない新



社会人ですが、先輩方から多くを学び一人前の放射線技師になれるよう頑張ります。

みやざき
宮崎 まゆ

- ①放射線科
- ②運動、読書
- ③早く仕事を覚えて、一生懸命頑張りたいと思います。



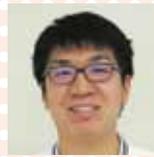
わたなべ ちあき
渡辺 千秋

- ①臨床検査科
- ②お菓子作り、読書
- ③医療だけでなく、サークル等も充実したこの病院で検査技師としても人間としても成長していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



きよた のぶより
清田 信頼

- ①臨床検査科
- ②読書
- ③病院のことや検査のことについて、まだまだ分からない事が多いですが、精一杯頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



しばた ぶきこ
柴田 富貴子

- ①中央材料室
- ②旅行に関する本、テレビを見る事
- ③入職して1ヶ月たちましたが、少しでも早く皆さんの役に立てるようになりたいです。



ふじもり みほこ
藤森 美穂子

- ①外来
- ②ゆっくりTV鑑賞
- ③初めての整形



形外科、外来業務でご迷惑おかけすることもあると思ひますが、精一杯頑張ります。

かわばた あゆみ
川畑 亜由美

- ①リハビリテーション科
- ②社会人バスケ
- ③初めての急性期病院で、まだ分からないことも多いですが、早く仕事を覚えてお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。



ふくおか みえ
福岡 美絵

- ①薬剤科
- ②お酒を飲む事、走る事
- ③全力で何事にも頑張っていきたいと思ひます。



健康に

なるお教室

2019年
3月14日、28日



リハビリテーション科 活動報告

当院にて第6回健康になるお教室を開催致しました。2日間で37名の方に参加して頂きました。今回は、テーマを「筋力を鍛えるにはどうするか～フレイル・サルコペニアについて～」とし、高齢期に生じる体の衰え、筋量の減少についてのお話をさせて頂きました。また、その衰えを予防・改善するためにどのように運動を行っていけば良いか、筋力トレーニングの効果の説明を交えながら実際に運動指導までさせて頂きました。

今後も皆様の健康寿命延伸のために、当教室を継続していきます。興味がある方は是非ご参加下さい。

オレンジドクター・オレンジナース



認知症高齢者へのやさしい地域づくり推進として、熊本県独自の取り組みの一環である、病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修が実施されています。当院でも内科医上蘭先生と寺本看護副部長が受講し、オレンジドクター（認知症対応推進医師）とオレンジナース（認知症対応推進看護師）となりました。

認知症患者は高齢化とともに増加し、2025年には65歳の高齢者の内、5人に1人にもなると推定されています。認知症であっても、安心して病院で適切なケアを受けることができるように、患者本人とそ

の御家族のサポートを、オレンジドクターやオレンジナースを中心に、院内全体で取り組んでいきます。

これからも認知症を理由に、適切な治療が受けられないことが無い様、患者本人だけではなく、御家族も含め、一緒に認知症と向き合い、その方に合った対応ができるように努め、医療を通じて、皆様が自分らしく暮らし続けられる社会の実現に、微力ながら少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

内科医師 上蘭 幸作

コグニサイズ

認知症予防運動

コグニサイズとは…【Cognition(認知)とexercise(運動)を組み合わせた造語】

国立長寿医療センターが研究、開発した認知機能の維持向上に役立つ取組みで、脳を使う課題と身体を使う運動課題を同時に行うことを指します。

40代から発症するMCI(軽度認知障害)の予防にも効果的と言われています。

有酸素運動と同時に手順を覚え作業を計画するような認知機能に負荷をかけることで脳が活性化することを期待できます。

介護予防
スペシャリスト 藤山みどり先生に聞く



当院のサークル活動「美力UPサークル」の講師としてお迎えし、ヨガ、コグニサイズ、歩き方などご指導頂いています。

〈藤山みどり先生略歴〉

- ・認知症予防専門士
- ・NPO 法人日本健康運動指導士会 熊本県支部理事

例) 指先を使う体操

右手と左手で「じゃんけん」をします。右手が左手に勝つようにグー、チョキ、パーをずらして「じゃんけん」をします。





かかりつけ

のお医者さん

「なるお」の連携病院をご紹介します。

今回は **くわみず病院** さん

熊本市中央区、県庁そばにありますくわみず病院です。くわみず病院は、1981年開設以来「誰でも、いつでも、安心して」かかれる病院、「無差別・平等の医療」を理念とし医療活動に取り組んでいます。

その中でも今回は、当院の特徴的な2つの医療について紹介させていただきます。

<総合診療>

2017年に「家庭医療専門医」が誕生し、総合診療に力を入れています。病気の事だけではなく、患者さんを取り巻く環境(家族構成、住居、仕事、金銭面、こころ等々)にも目を向け、チーム医療で取り組んでいます。昨年末にはKKT「Dr.テレビたん」の企画で市民公開講座を行いました。



<睡眠センター>

県下唯一の睡眠医療認定医療機関[A型]取得病院です。睡眠時無呼吸症候群をはじめ、過眠症、むずむず脚症候群などの治療を行っております。若者の睡眠リズム障害の患者も増え、睡眠療法指導士による指導や睡眠のリズムを改善するための入院治療も行っています。睡眠の質は私たちの生活に大きな影響を与えます。生活習慣病になりやすかったり、子供の成長に影響したり、交通事故の要因にもなったりします。

その他、小児科では「食物アレルギー負荷試験」も行っております。いつでもご相談下さい。

最後に…、当院には整形外科外来がなく、治療や手術が必要な患者様を成尾整形外科病院さんへご紹介させていただいております。今年4月から外来診療のご支援を再開して頂けることが決まり、大変感謝しております。患者様方も心待ちにされています。これまで以上に連携を強化させていただきたいと思っております。



院長
池上あずさ



社会医療法人芳和会

くわみず病院

〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目14-41
TEL: 096-381-2248

【診療科目】

内科・消化器内科・外科・循環器内科・呼吸器内科・
漢方内科・人工透析科・婦人科・小児科・外科・肛門外科・
リハビリテーション科・放射線科・アレルギー科・皮膚科

from

栄養科



Recipe



お花見弁当

栄養科では、こよみの行事食は職員一同、腕によりをかけて準備します。2月に節分、バレンタインメニュー、3月にひな祭りメニュー、お花見弁当です。お花見弁当は彩りよく盛り付け、患者さんの笑顔も満開でした。

ビタミンDたっぷりの鮭とキノコのホイル焼き

材料

2人分 鮭 …… 2切れ 玉ねぎ …… 1/2玉
 塩・こしょう …… 少々 バター …… 10g
 しめじ 1/2株 刻みねぎ …… 適量
 椎茸 …… 4枚 ポン酢 …… 適量
 人参 …… 1/4本

作り方

①鮭には下味を②しめじとシイタケは石づきをおとし、野菜は千切りに③ホイルにバターを塗り、鮭、野菜、茸を入れ、ホイルで2重に包む
 ④オープンで180℃で10分⑤ネギとポン酢でお召上がり下さい。



外来診察医一覧表

2019年4月1日～

	月	火	水	木	金	土				
						1週	2週	3週	4週	5週
午前	成尾政一郎		成尾政一郎		成尾政一郎					
		浦門 操	浦門 操	浦門 操		浦門 操		浦門 操		
	矢渡健一	矢渡健一		矢渡健一			矢渡健一		矢渡健一	当日 担当医
	知花尚徳		知花尚徳	知花尚徳			知花尚徳		知花尚徳	
	林田 実	林田 実			林田 実	林田 実		林田 実		
		山城和馬	山城和馬		山城和馬	山城和馬		山城和馬		
					森田 誠	森田 誠		森田 誠		
	上蘭幸作 (内科)									
					野上俊光 (漢方内科)		野上俊光 (漢方内科)		野上俊光 (漢方内科)	
午後	林田 実	知花尚徳	知花尚徳	知花尚徳	森田 誠	休診				
	森田 誠	矢渡健一	山城和馬	森田 誠						
				田中佳代 (禁煙外来)						
						午前	午後			
受付時間	8:30～12:00		1:30～5:00							
※新患	8:30～11:00		1:30～5:00							
診療時間	9:00～12:30		2:00～5:30							

成尾整形外科病院



〒862-0958 熊本市中央区岡田町12-24
 TEL.096-371-1188 FAX.096-366-9923
 HP <http://naruoseikei.com/> E-mail madoguchi@naruoseikei.com

敷地内全面禁煙～禁煙のお願い～

喫煙は、肺がんや咽頭がんを始めとする多くのがんや循環器疾患等を誘発します。副流煙による受動喫煙により周囲の人々にも健康被害が及びます。健康増進法第25条の趣旨を鑑み、また喫煙される患者様にとって手術中・手術後は危険な状態に陥りやすい可能性があることから当院は「病院敷地内を含め全面禁煙」としています。皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



「せいりょう」では身近な情報を掲載しています。記事に関するご要望などございましたら広報担当(渡邊)までお問合せください。次号発行は2019年夏号予定です。お楽しみに!!

広報担当

野上俊光・澤村拓朗・永友利幸・和田好未・池田 恵・岩下万恵・中野俊一・佐藤佳奈・片桐晶子
 道下 廉・高光稔侍・山口 薫・川中洋平・和田翔一・前田優佳・川上真理子・渡邊江身子